

『ア ジ ア 経 済』 総 目 次

—— 第16巻第1号～第12号 ——

No. ページ	No. ページ
マレーシア, クリアン米作地帯 における土地所有と小作制度.....堀井健三.. 1... 2	——国際比較による各国農業 の位置づけ——
低開発国国民経済形成論の一つ の試み(Ⅱ).....渡辺利夫.. 1... 26	実質消費水準の国際比較.....松井範惇.. 6... 20
農業合作化問題と「毛沢東主義」 の起源.....徳田教之.. 2... 2	——日本と韓国のケース——
——とくに1955年7月の毛沢 東の「合作化」演説を中心と して——	解放前の中国農業とその生産関 係.....天野元之助.. 6... 50
セマウル運動と韓国の農村:.....桜井 浩.. 2... 24	——東 北——
アルゼンチンの鉄道国有化(Ⅰ).....今井圭子.. 2... 37	メキシカナイゼーション.....桜井雅夫.. 7... 2
——ポンド処理との関連にお いて——	——所有と支配に関するケー ススタディ——
韓国の労働市場: その構造と機 能(Ⅰ).....隅谷三喜男.. 3... 2	山下彰一
中国経済の近代化と自力更生論.....丸山伸郎.. 3... 13	社会発展政策への数量的接近.....高森 寛.. 7... 21
アルゼンチンの鉄道国有化(Ⅱ).....今井圭子.. 3... 33	——日本のマクロ社会モデル 森平爽一郎 (1895～1940年)の推計とその 適用——
——ポンド処理との関連にお いて——	インドネシアの漁撈の海洋人類 学的考察(Ⅰ).....西村朝日太郎.. 7... 37
輸入代替と輸出促進.....村上 敦.. 4... 2	——特にウォーレス線の社会 科学的な意義と関連して——
——「アジアの工業開発シン ポジウム」から——	アジア農業の投入産出構造と発 展のパターン(Ⅱ).....山田三郎.. 7... 60
イデオロギーとしての技術と経 済発展.....清川雪彦.. 4... 22	——国際比較による各国農業 の位置づけ——
——技術移転の政治経済分 析——	福沢諭吉の「脱亜論」.....今永清二.. 8... 2
韓国の労働市場: その構造と機 能(Ⅱ).....隅谷三喜男.. 4... 47	——近代日本における「脱亜」 の形成についての試論——
ソ連における最近の社会主義的 所有論争.....芦田文夫.. 5... 2	英領インドにおける土地市場の 生成と展開.....平島成望.. 8... 18
ハンガリー経済改革における社 会主義的所有の発展.....井手啓二.. 5... 20	——パンジャープの事例研 究——
朝鮮民主主義人民共和国におけ る“所有問題”.....高瀬 浄.. 5... 38	インドネシアの漁撈の海洋人類 学的考察(Ⅱ).....西村朝日太郎.. 8... 36
アジア農業の投入産出構造と発 展のパターン(Ⅰ).....山田三郎.. 6... 2	——特にウォーレス線の社会 科学的な意義と関連して——
	アジア農業の投入産出構造と発 展のパターン(Ⅲ).....山田三郎.. 8... 48

……国際比較による各国農業 の位置づけ……	
ニクソン・ドクトリンの成立と 展開……………林雄一郎.. 9... 2	
1970年代インドの憲法状況(I)……佐藤 宏.. 9... 16	
——国家と人権をめぐる諸問 題——	
インド綿業と市場問題……………小池賢治.. 9... 31	
——19世紀後半期のボンベイ を中心に——	
バリ村落の基本構造……………間亭谷栄.. 10... 2	
バリ村落の宗教と世界観……………吉田禎吾.. 10... 23	
太平洋戦争期のマレー民族主義 運動(I)……………長井信一.. 10... 40	
——左翼民族運動指導者の座 標から——	
1970年代インドの憲法状況(II)……佐藤 宏.. 10... 51	
——国家と人権をめぐる諸問 題——	
日本経済の低成長と東南アジア……逸見謙三.. 11... 2	
——一次産品を中心として——	
日本の安定成長と対アジア貿易……中内恒夫.. 11... 14	
日本とアジア諸国との経済関係 の分析と展望……………大西 昭.. 11... 28	
——多数国経済モデルによ る——	
日本経済と東南アジア諸国から の一次産品輸入……………片野彦二.. 11... 46	
日本の特惠関税制度と受益国か らの輸入……………米田公丸.. 11... 59	
新資本主義的發展と第3世界農…E・H・ジャコビー 業の構造変化……………梅原弘光訳.. 12... 2	
アジアにおける食糧増産の可能 性……………小林啓作.. 12... 14	
——農業機械化による技術的 側面——	
太平洋戦争期のマレー民族主義 運動(II)……………長井信一.. 12... 35	
——左翼民族運動指導者の座 標から——	

< 研究 随 想 >

地域研究推進のために……………川野重任.. 1... 24

低開発国を訪れる経済学のプロ……喜多村浩.. 2... 22
文化人類学とラテン・アメリカ 史研究……………増田義郎.. 3... 66
水管理と水田の効用……………福田仁志.. 4... 20
毛沢東と“老百姓”……………山口一郎.. 5... 36
インドネシアで感じたこと……………板垣與一.. 6... 18
アジア農村研究からの刺激……………斎藤 仁.. 7... 58
劉果因訳『馬來亜華人社会』に ちなんだ……………今堀誠二.. 8... 62
アジア問題研究の視点……………片野彦二.. 9... 52
発展途上国の宗教研究……………石井米雄.. 10... 38
潜在成長力と海外投資……………篠原三代平.. 11... 44
「経済民」の術……………吉岡昭彦.. 12... 46

< 研究 ノ ー ト >

ビハール州の経済開発の問題点…松谷賢次郎.. 1... 39
金日成思想の一考察……………谷浦孝雄.. 2... 51
日本・朝鮮における同族概念の 比較試論……………服部民夫.. 2... 60
——養子と相続を中心とし て——
一つのイラン社会像……………加納弘勝.. 3... 51
——エリート分析の視角か ら——
柳田国男のアジア意識……………藤井隆至.. 3... 68
イワ・クスマ・スマントリの日 本軍政観と独立観……………後藤乾一.. 4... 63
——1940年代のインドネシア 知識人の政治体験と関連し て——
アジア的人口増加と国連「世界 人口会議」……………加藤寿延.. 5... 57
——開発計画の人口政策的視 点から——
海外投資における「所有度」と 「支配度」……………森 健.. 7... 75
技術伝播の経済的効果を測定す る二つの方法について……………谷口興二.. 7... 86
中国の農業集団組織の理解をめ ぐって……………中兼和津次.. 9... 54
19世紀前半カンボジア支配をめ ぐるタイ・ベトナム関係……………吉川利治.. 9... 68

南部アフリカ諸国の「従属的経済関係」	林 晃史..10...65
インドの米穀経済	家永泰光..12...48
ASEANの組織上の諸問題	曾我英雄..12...65
<資 料>	
バングラデシュ経済の現状	長田満江.. 1...59
——第1次5カ年計画を中心として——	
トルコ人移民労働者の実態	長場 紘.. 1...69
18~19世紀のビルマ農村の金融形態	大野 徹.. 5...69
アメリカ上院内務委員会編『石油産業における市場行動と競争』	梅津和郎.. 6...72
ブラジルにおける財務開示制度	小池洋一.. 8...64
<現 地 報 告>	
ペナンの露天商(I)	原不二夫.. 1...80
——都市における一つの就労形態と失業問題——	
ペナンの露天商(II)	原不二夫.. 2...73
——都市における一つの就労形態と失業問題——	
韓国洛東江上流の山村社会	佐藤信行.. 3...78
海外技術協力を考える	吉田昌夫.. 4...77
——タンザニアにおける水資源開発と農業現況調査の記録から——	
ネパールにおけるタカリー族調査ノート	飯島 茂.. 6...81
——トランス・ヒマラヤ商業の担い手との再会——	
マレーシアの人種間所得分配構造	渡辺利夫.. 8...75
アルジェリアの「農業革命」	宮治一雄.. 9...76
エジプトの農村	木村喜博..10...76
——ナグウ・タラハーンの家族構造——	
西アフリカの農業研究機関を訪ねて	原口武彦..12...76
<研究機関紹介>	
ブルガリア科学アカデミー経済研究所	山内武夫.. 5...78

テキサス大学ラテン・アメリカ研究所	国本伊代..10...88
<書 評 論 文>	
メキシコの集団エヒードに関する二つの事例研究	石井 章.. 6...88
<書 評>	
P・マンスフィールド著『エジプトにおけるイギリス人』	鈴木弘明.. 1...89
旗田 巍著『中国村落と共同体理論』	加藤祐三.. 1...92
W・C・スミス著, 中村広治郎訳『現代におけるイスラム』	三木 亘.. 2...86
A・V・ヴィレラ, W・スジガン著『ブラジルの経済政策と経済成長, 1889—1945年』	小坂允雄.. 2...89
司馬正次著『労働の国際比較——技術移行とその波及——』	津田真激.. 3...89
岩田昌征著『労働者自主管理』	門脇延行.. 3...92
佐藤経明編『ソ連・東欧諸国の経済改革』	宮鍋 幟.. 4...88
J・ウォン著『中華人民共和国の土地改革——農業における制度変革——』	中兼和津次.. 4...91
S・バラクロー著『ラテンアメリカの農業構造』	西川大二郎.. 5...85
T・J・S・ジョージ著『リークアンユーのシンガポール』	岡部達味.. 5...90
小島麗逸編, 藤原謙兄著『革命揺籃期の北京——辛亥革命から山東出兵まで——』	丸山松幸.. 6...94
A・E・ファン・ニーケルク著『ラテン・アメリカのポピュリズムと政治発展』	松下 洋.. 6...97
S・サルカール著『ベンガルにおけるスワデシ運動 1903—1908』	内藤雅雄.. 7...96
D・リム著『西マレーシアの経済成長と発展1947—1970』	加賀美充洋.. 7...100
S・L・ファン・デル・ヴァル編『オランダ=インドネシア関係についての公式記録1945—1950』	永積 昭.. 8...90

S・ペイン著『労働力輸出——トルコの事例——』……………長場 紘.. 8…94	宮下忠雄, 上野秀夫著『中国経済の国際的展開』……………明野義夫..11…85
R・D・グリロ著『アフリカ人鉄道労働者——東アフリカにおける労働力の団結と対立——』…犬飼一郎.. 9…89	R・プリッジア, N・シンサワッディ著『タイ国: 学生運動と政治変化』……………権藤与志夫..11…87
入江啓四郎著『開発途上国における国有化』……………横川 新.. 9…93	小林弘二著『中国革命と都市の解放——新中国初期の政治過程——』……………福島正夫..12…84
松本重治著『上海時代——ジャーナリストの回想——』……………辻 康吾.. 9…96	L・J・ホワイト著『パキスタンにおける産業集中と経済支配』……………山中一郎..12…87
鈴木長年編『アジアの経済発展と輸出指向工業化』……………村上 敦..10…93	M・ロダソン著『イスラームと資本主義』……………山本郁郎..12…89
A・アジャラ著『パン・アフリカニズム』……………小田英郎..10…96	
野沢 豊編『中国国民革命史の研究』……………藤井昇三..10…99	
S・クズネッツ著『人口, 資本と成長』……………大川一司..11…83	

＜そ の 他＞

昭和50年度の優秀論文の表彰について……………	7…94
-------------------------	------

お こ と わ り

当研究所前会長小倉武一氏の会長退任を記念し、第17巻第1号、2号を合併特集号として発行致します。

小倉武一会長退任記念号目次

＜対 談＞

日本の発展途上国研究……………	東畑精一・小倉武一
-----------------	-----------

＜論 文＞

戦後日本—アジア関係の成立過程……………	萩原 宜之
1950年代中ソ関係の一断面——中国のソ連留学生派遣問題を中心に……………	小林 文男
フィリピンにおける土地所有権確定事業に関する一考察——とくにアメリカ時代の事業展開を中心として……………	梅原 弘光
タイの経済発展と農業問題……………	梶田 勝
タイ養蚕業の経営様式……………	北原 淳
経営代行制度と植民地経済……………	小池 賢治
植民地経済における商業活動の担い手——東アフリカ農産物流通構造形成の主体……………	吉田 昌夫
ブラジルの権威主義体制とイデオロギー……………	山田 陸男
開発の社会科学的研究: 市場機構派とラディカルエコノミクス……………	田部 昇
資源に関する商品協定と生産者同盟……………	桜井 雅夫

1976年2月15日発行 160ページ 特価 1,000円